

佛教大学広報誌

B-ism

No.19

佛教大学

B-ism

No.19

発行日
2019年(令和元年)12月20日

発行所
田中 典彦

編集者
広報委員会

編集・発行
佛教大学広報課
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL.075-491-2141(代表)
www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 紫野キャンパス

巻頭特集 | スペシャル鼎談

多様な学びに応える、進学の実績

- 2 「ピックアップ授業」
教員・研究紹介
教育学科編
教育学部 教育学科
相馬 伸一 教授
- 6 「ピックアップ授業」
教員・研究紹介
教育学科編
教育学部 教育学科
相馬 伸一 教授
- 8 学生編集室の窓
BUOT（ビューオーティ）
「わんデイちびっぴるぼ」

10 中・大 研究報告

保健医療技術学部 理学療法学科
谷田 惣亮 講師

15 Listen UP BOG 訪問

12 クラブ・サークル見聞録

ラグビーフットボール部
チアリーダー部

16 Hot TOPICS 大学の動向

13 Favorite「先生のお気に入り」

山崎寛士 教授
「漫画 キングダム」

21 BOOK Information 教員著書紹介

14 輝き Close Up 活躍する学生たち

22 B-Information みんなの掲示板

多様な学びに応える、進学の実績

アップグレードし続ける「佛大通信」の現在地と未来図

株式会社 hot zero 代表 花岡 正樹

＝ 司会・進行

はなおか・まさき
プロデューサー、ディレクター、ライターとして、大学関連の広報戦略や広報物の企画立案と作成、また大学の魅力を社会に広く伝える「大学コミュニケーター」として、ウェブマガジン「ほとんど0円大学」の運営や書籍の執筆に取り組んでいる。著書に「50歳からの大学案内 関西編」（ぴあ）、「年齢不問！サービス満点！！1000%大学活用術」（中央公論新社）など。

副学長兼生涯学習機構長 岡村 正幸

おかむら・まさゆき
大阪府環境保健部、愛知みずほ大学を経て、2000年4月に佛教大学社会学部教授。同社会学部部長、学長特別補佐（二条キャンパス支援室長）などを歴任し、2017年4月に副学長に就任。2018年4月より生涯学習機構長を兼務。社会学部博士。専攻は社会福祉システム論、社会福祉方法論。著書に「戦後精神保健行政と精神病者の生活—精神保健福祉序論」（法律文化社）など。

生涯学習部長 井畑 和孝

いばた・かずたか
1994年佛教大学文学部仏教学科卒業。同年、佛教大学専任職員に。企画部署において新学部学科設置、学部学科改組申請および補助金申請業務を担当。その後、通信学務課、財務課、総務部総務課長を経て2017年4月より現職。2019年6月より公益財団法人私立大学通信教育協会の理事を務めている。

開設から67年、全国でも有数の歴史と規模を誇る、佛教大学の通信教育課程（以下「佛大通信」とする）。今年度も18歳から96歳まで8500人余りが、それぞれの目標、目的に向かって学修に励んでいる。今回の鼎談では、数多くの大学の広報戦略に携わる花岡正樹氏が、「佛大通信」の中核を担う一人に、過去・現在・未来におけるそのあり方を問う。浮かび上がったのは、新たな教育システムやプログラムを武器に、進化を続ける「佛大通信」の姿だ。

最盛期には 4万人在籍も、 通信は第三の時代へ

花岡正樹（以下、花岡）
18歳人口の減少に伴い、日本の大学経営は非常に厳しい状況にあります。一方では、「人生100年時代」と言われ、シニアや社会人

の学習意欲は高まり続けている。そのような現状やニーズに応えることができず、私はずっと通信制大学に非常に注目しています。そこで本日は、全国でも有数の規模を誇り、先進的な取り組みをされている「佛大通信」について、いろいろ伺ってみたい

と聞いています。まず初めに、その成り立ち、歴史についてお話をいただけますか？

井畑和孝（以下、井畑）

「佛大通信」は、1953年に関西では初めて開設されました。開設以前は二部の名称のもとに仏教学科の一部科目を通信講座の形態で、浄土宗教師の教養のために行っていましたが、宗内の一部の方を対象とした通信講座では社会性が乏しいということで、文部省（当時）の認可を受け開設しました。

開設当初より四年制大学の卒業資格はもちろん、現在でも「教職の佛大」と言われるように、教員免許状が取得できるとあってその需要は高く、次いで福祉系の資格にも対応する中で、最盛期には4万人近い学生が在籍していました。

岡村正幸（以下、岡村）

当時、それだけの学びを提供できる通信制大学は、

全国的にも本学だけでした。しかし、やがて他の大学も相次いで通信制教育を導入し、需要は分散してきました。一方では、通信制教育に対する人々のニーズも変遷し、大学は、それに応じていくことが求められていきました。私はこの変遷を、3つの時期に分けて考えています。第一期は、大卒を熱望する人たちに支えられていた時期。第二期は、教職や福祉など生きていくために必要な資格取得をめざす人々と共にあった時期。そして、現在は第三期に移り、人々の学びは多様化の時代に入っています。それは、教職や福祉に加え、仏教、歴史、語学など、学びの分野別、目的別に数百人単位の母集団が無数にあるということです。その集団に応じて、学ぶソケットプログラムをたくさん作ることが、現代の通信制大学の役割だと考えています。

開設課程の充実と 教育の質の担保

花岡 そういった学びの多様化への施策が、さまざまにあるわけですね。

井畑 「学部学科」の増設に加え、教員免許状等の取得を目的とする「課程本科」、さらには、必要な科目のみを履修できる「科目履修コース」を設けています。このコースには今年度から、「履修証明プログラム」(別掲参照)を開講。「探求プログラム」と題して、対面型のスクーリングを中心とした仏教、書道、京都

といった分野をより深く学べるようになっていきます。次年度からは、心のち、子ども、スポーツなどをリカレントプログラムとして増設します。

岡村 また、「佛大通信」には、大学院があります。全国に先駆けて、1999年に修士課程を、2003年に博士後期課程を開設しました。教え子の中には、他大学を卒業後、就業しながら本学で学士、修士、博士を取り、現在は大学教授という人もいます。こういった道筋を提供できるのは、本学のほかにはあまりない



も大切にしていきたいとも思っています。ネットかスクーリングか、その両方か。学生自身に合った履修形態を自由に選べるような形にしていこうと考えています。

あらゆる人に開かれた 輝きのステージへ

花岡 多様な学習分野だけでなく、履修形態のニーズにも幅広く、きめ細かく応えていこうというのは素晴らしいですね。では、最後に、将来的な展望をお聞かせ願えますか。

井畑 引き続き、学びの多様化に沿う履修形態やメディア教材の開発・提供を推進していきます。次年度からはメディア・教材課という新たな部署を立上げ、より積極的に推し進めていく予定です。また、社会人ニーズに応えるために、学びと実利を兼ね備えたプログラムの開発にも努めて



いきます。その足掛かりとして今年度、「京都市リカレントステイ」を、地元企業やシンクタンクと共同開発。50代の会社員の方を対象にした包括提携事業で、本学はセカンドキャリアの充実に向けた座学を提供します。

岡村 「佛大通信」は、全国区だった第一期・第二期を経て、現在、在籍者数の半数以上が西日本に集中しています。再び全国区をめざす上では、既存の地域の教



でしょう。

花岡 近年、特に文系の現役学生が、就職における新卒至上主義の煽りを受けて、大学院への進学を断念するという話をよく聞きます。働きながら大学院で研究ができるとなれば、研究者の道に光明が見えてきます。

岡村 教育の質という点にも当然ながらこだわりを持っていて、「佛大通信」では、科目も教員も通学課程と同じものと人を提供しています。

花岡 通学と同質を担保できれば、通信教育課程は通学と同格の選択肢になりう

る。通学の補助的な役割といった通信制教育の概念を覆すことにつながります。結果的に社会人だけでなく、高校生にとっても進学の選択肢になると思います。

「B-net」活用で 海外展開も視野に

花岡 学生が学習を進めていく上での環境整備についてはいかがですか？

岡村 今年度から、オンラインを活用した学習支援システム「B-net」が本格稼働しました。スクーリング中心の履修形態を見直



育ニーズを大切にしながら、オンラインを活用していく。さらに、京都と仏教という普遍的テーマを持って、世界を狙っていく。第一期・第二期に回帰するのではなく、三期を次の段階に進めていくことが肝心だと考えています。

花岡 地域ごとの学習ケアについてはどのようなことを行っているのですか？

井畑 「佛大通信」では、サポーター制度を導入して、通信教育課程の卒業生に在学生の学習支援を担っていただいています。その卒業生の方々も、また学び

たいと思えば、本学に帰ってきてもらうこともできる。いつでも新しいことにチャレンジしてもらえ土壌が、本学には備わっています。

花岡 長い歴史があり、全国に卒業生がいるというのは大きな財産ですね。

井畑 さらに言えば、いまだ社会では「大学は18歳の若者が入学」という固定観念があると思いますが、通信制および単位制の高等学校との教育連携協定を締結し、本学を進学先候補とする高校生に大学の授業を提供したり、50代・60代の「学

し、通信制大学の本分である「いつでも・どこでも・だれでも」をより昇華させています。この新システムには多展開の可能性があると思っています。例えば海外。仏教と京都という本学のバックグラウンドとネットを組み合わせることにやり、海外ニーズも引き出せると考えています。

花岡 外国人だけでなく、日本人が海外留学をしながら学ぶというケースも考えられますね。

井畑 オンライン重視を推進する一方で、本学の強みでもあるスクーリング

び直し」を応援するプログラムを展開したり、大学はあらゆる年齢、あらゆる人たちに開かれているということを「佛大通信」から発信していきたいですね。

岡村 今や「佛大通信」は、自分の人生を輝かせる一つのステージとして、個々のニーズにコミットしていきたいですね。そして、「学び」ということを通じて在學生、卒業生、教職員の相互の交流をもっと深めて、より素晴らしいものにしていきたい。皆で一緒に作り上げる、それが「佛大通信」です。

花岡 私たちはどうしても18歳を大学の起点と捉え、大学4年生を学びの節目と考えがちです。その社会通念を変える力が、「佛大通信」にはあると感じます。通信制大学への期待が、より一層ふくらみました。本日はありがとうございました。

履修証明プログラム（履修証明制度）

2007年度の学校教育法改正により創設された制度。

大学等が積極的な社会貢献として、社会人等の学生以外の者を対象に、一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開講し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付。

今日の授業
「教育哲学A」

「教育」から 考えられるように

それにしても、なぜコメニウスなのか？ この日の授業のテーマがそれだった。相馬先生曰く。「それは、コメニウスが世界を教育という視点から見た思想家だからです」。

コメニウスの青年時代、ヨーロッパは史上最大の宗教戦争といわれる三十年戦争に見舞われ、彼自身も妻と2人の子どもを失った。逃亡生活の中で、彼は、それまでの学びと経験を振り返り、『地上の迷宮と心の楽園』という小説を著した。コメニウスは世界を、①家庭、②労働、③学問、④宗教、⑤政治、⑥戦争と6つの分野に切り分けて、一つひとつの問題を考察した。



生まれながらの境遇には差があり、貧富の差は広がり続ける。人間を正しく導くはずの学問は混乱して説得力を失い、政治家は墮落し、人間を救済するはずの宗教が争いの引き金になっている。そして、すべてを破壊する戦争の狂気。「迷宮」としての世界を生き抜くためには、欺かれない思慮深さを身につけなければならない。それを可能にする唯一の道が教育なのだ、というのがコメニウスの結論だった――。

授業後、教育学科1年生の竹田由美さんと矢野真尋さんに尋ねてみた。2人は「教育の意義や意味を深く考える機会になっている」と言う。相馬先生は「コメニウスの思想に全面的に賛同する必要はない」と言う。「ここまで教育にこだわりを持って考え抜いた人がいたということを知って、この学びの経験を自分なりのパースペクティブをもつための触媒にしてくれたらいいと思います」。

哲学と聞くと難しいと感じる人が多いかもしれない。でも、知識や技術をうまく活用するには知恵が必要で、哲学とはその知恵を愛することなのだという。

「教育現場では、流れや勢いで動いてしまっただけで問題になることがよくあります。もし現場にいた人たちに、『それって本当に子どもの成長のためになるのかな』という尺度で判断する習慣が身につくのであれば、もっとまじな対応がとられたらと思うことがあります。この授業は教職をめざす学生が多いですが、少しでも『教育から考えると』という習慣を身につけてくれたらと願っています」。



状況はどれひとつとして同じじゃないから、万能のマニユアルっていうのはないよね。そこで必要なのが、よく考えをめぐらせて最善

の方法を選択できる思慮深さってわけだ。そう考えるとコメニウスの言っていることは全然古くないですよ。授業スタイルは至ってシンプルだ。モニターに映し出されるスライド資料を見せながら、コメニウスの思想が解説されていく。「最初は一方的な講義形式なので、学生にとってはしんどい部分もあると思います。でも」と、このスタイルの意義を語る。「人間は言語でものを考



コメニウス『世界図絵』より「思慮深さ」

えるわけですが、言語に広がりや深まりがないと、思慮深く考えられるようになりようがありません。全15回のこの授業の後半ではグループワークも予定するが、議論するにも知識を深めない議論にならないと先生は指摘する。「アクティブラーニングの重要性が言われていますが、もう小中高等学校でもずいぶん普及していて、逆に『飽き』が問題になっています。『飽き』が出るのは、話題に発展がないからです」。

思慮深さ

— 知識や技術を活かす知恵 —

教育現場は問題であふれている。「どうすればうまく乗り切れるか」と思うのは自然なことだろう。しかし、AIの進歩する時代、すべて技術で解決できるなら生きた人間が教える意味はなくなってしまふ。秋学期の木曜日1校時目、相馬伸一教授の「教育哲学」の授業を訪ねた。

教育学部 教育学科 教授

相馬 伸一



相馬 伸一（そうま しんいち） 北海道札幌市出身。高崎経済大学経済学部、大阪教育大学大学院教育学研究科、筑波大学大学院博士課程教育学研究科に学ぶ。1994年に広島修道大学に赴任、専任講師、助教授、教授を務める。1998年から99年にかけて、英国ウォリック大学に客員研究員として滞在。2000年に筑波大学から博士（教育学）の学位取得。2014年8月からチェコ共和国科学アカデミー哲学研究所の研究員としてプラハに滞在。2018年4月から佛教大学教育学部教授。教育哲学会、教育思想史学会の理事を務める。研究上の関心は、主に（1）チェコの生んだ教育家コメニウスを中心としたヨーロッパ17世紀の教育思想（2）人間の「開放性」に焦点を当てた教育哲学的研究。主な著書・論文に、『しよせつ教育原論202X』（2019年2月）、「コメニウスの旅―（生ける印刷術）の四世紀―』（2018年8月、第16回佛教大学学術賞）、「ヨハネス・コメニウス 汎知学の光』（2017年4月）など。

「授業中に立ち歩く子どもたちにどう対応したろ？」「いじめやモンスターペアレントにはどうすれば？」などなど、教育現場の悩みは尽きない。そこでテクニックやノウハウが求められる。相馬先生は言う。「知識や技術はもちろん大事です。でも、それらを使いこなす知恵がなければ宝の持ち腐れです」。

この日が3回目となる授業の冒頭、「この授業のキーワードは…」と、相馬先生はチョークを走らせた。書かれた文字は「パースペクティブ」。「視点」や「展望」を意味する言葉だ。

「今ラグビーで盛りあがっているけど、どのポジションの選手も自分の役割を果たしているけど、それだけじゃないでしょ。今まどうなってきて、これからどうすればいいかという全体的な見通しを皆が持っていて、それでワンチームで戦える。パースペクティブっていうのは勝つための

見通しのことです」。

この授業は一人の人間に焦点を当てて進められている。17世紀のチェコに生まれたヨハネス・アモス・コメニウス（1592-1670年）だ。世界で最初の挿絵入りの教科書である『世界図絵』を著し、近代教育学の祖とされている。コメニウスが身につけるべき徳としても重視したのが「思慮深さ」だったという。相馬先生は『世界図絵』の挿絵を見せながら説明する。

「女神が両手に何か持っているでしょ。左手に持っているのは望遠鏡。望遠鏡ってコメニウスの時代に発明されたばかりだったんだね。右手に持っているのは鏡だね。自分を見つめて過去に学びながら、最新技術を駆使して未来への展望を考える。思慮深さはそうして身につくということを言おうとしているんじゃないかな。教師には確かな知識や技術が必要だね。でも、

なうな掌話

「縁が紡いだ5年間」

5年間、地域に根ざした取り組みとして、活動を継続・拡大し続けることができました。その年々の先輩たちが様々な苦労や喜びを味わってきたこと



だろうと思います。授業でもゼミでもない有志活動でありながら活動を継続できたのは、学生一人ひとりが、授業や課題の合間を縫って主体的に準備してきた努力と、強い思い、様々な人々の縁（えいし）が紡いだ結果であると思っています。

地域の皆さんの協力が、本学社会連携課や二条キャンパス事務課の支援、そして常に温かく、力強く支え続けてくださった支援教員の白井はる奈先生のおかげです。どれか一つが欠けてもなほ得なかつた「努力」と思いと縁が作り上げた結晶体」だと思っています。

今後も、「子どもを支える3学域連携」と「地域に根ざした活動」を続けていきたいと思っています。

先生からの一言

保健医療技術学部
作業療法学科
白井 はる奈 (支援教員)



リーダーシップを発揮する学生、そしてリーダーを支える学生、音楽が得意な学生、コツコツ下準備を頑張る学生。それぞれのチカラを発揮し、企画・運営を楽しんでいる姿は素敵です。誰かの笑顔のために主体的に努力すること、それを楽しむことの大切さを、学生さんから学ばせて頂いています。

編集後記

このページの編集作業は、先輩たちから引き継がれてきたタスキの重みを感じる時間にもなりました。「ちびっこひろば」活動は、作業療法士を目指す学生にとって、将来必要となる多職種連携の姿勢を学び、個々の主体性を育む機会でもあります。また、対人援助職として、地域で暮らす人々の生活に貢献する役割があることに改めて気づく機会にもなりました。多くの皆さんに私たちの活動を知ってもらえたら大変うれしいです。(尾崎・中川・野村)



作業療法

作業療法で重要な感覚統合理論をベースに「工作」「宝探し」「絵本・紙芝居」「手遊び」を行いました。紙皿に絵を描いてもらい、オリジナルの風車を工作したり、ポンポンを敷き詰めたプールに埋めたキラキラの宝物を探すゲームを子どもたちと一緒に楽しみました!

教育

平田ゼミは、「磁石で魚釣り」をしました。画用紙で作った魚にクリップをつけ、磁石を付けた釣り竿で釣るというものです。200人を超える参加があり、多くの人に科学の面白さを知ってもらうことができました!



保育

林ゼミは、「手遊び」「マジック」「歌」「など」「ダンス」など子どもたちと一緒に楽しみました。最後にはぶったんも登場し、子どもたちは盛り上がりました!



わんデイ ちびっこ ひろば

BUTSUDAI
佛大
なうな
NOW!

ビー ユー オー ティー
BUOT

子どもたちと積極的に交流し、地域に根ざした活動を継続

BUOTは佛教大学作業療法学科(BUKKYOU UNIVERSITY Occupational Therapy)で作業療法を学んでいる学生のうち、社会貢献活動に関心を持つ有志メンバーで構成しています。

実行委員会」の活動として始まったもので、今年で5年目を迎えました。

これまでBUOTと社会福祉学科の林悠子ゼミが連携して運営してきましたが、4年目から教育学科の平田豊誠ゼミとも連携し、本学の3学域(作業療法・保育・教育)合同で企画運営しています。

学生自身が企画や運営を行うことで、個の主体性とチームワークの大切さを学び、学科の垣根を超えた交流を通して、多職種連携の意義も学ぶことができます。イベント開催までの準備は大変なことがたくさんありますが、当日、多くの子どもたちが楽しんでる姿を見ることが喜びや達成感にもつながっています。

活動の中心となるのは「わんデイちびっこひろば」です。このイベントは、地域の子どもの(0才-)を対象に本学二条キャンパスと、隣接する立命館大学朱雀キャンパスで年一回開催しています。地元の二条駅がいわいまちづくり



前代表から一言
作業療法学科
4年生
尾崎 将充

日常にはあらゆる「作業」が溢れています。例えば、「ご飯を食ったり、学校に行ったり、友だちとの交流や趣味を楽しんだり、眠ったり...」私たちはこれらの生活行為全般を「作業」と呼びます。作業療法士は人々が日々行う「作業」に必要な、心と身体の活動を支え、生活を豊かにする役割があります。このような役割を将来担うべく、日々、座学や実習を通じて学んでいます。その中でBUOTは3つの理念を持って活動してきました。

- 第一に、学生の学びを地域にお住いの方々への社会貢献に繋げること。
- 第二に、お子さんに関わる他の学域(教育・保育)とも連携した取り組みを行うこと。
- 第三に、有志活動として、学生が「主体的」かつ「楽しみながら」活動を「継続」していくこと。

これら理念のもと、4年目から始めた「中京区民ふれあいまつり」への参加や、被災地の復興支援、児童館でのボランティア活動の取り組みを紹介しています。

被災地支援

災害により遊び場所をなくした子どもたちに楽しめる場を提供し、傷ついた心を癒すことを目的に、2018年12月に広島県と熊本県で活動を行いました。熊本県 2016年4月の地震で大きな被害を受けた熊本県益城町では、遊びの提供以外に、クリスマス会の開催、仮設住宅の大掃除の手伝いや集会所の下駄箱作成なども行いました。



児童館のボランティア

本学近くにある児童館に通う子どもたちの遠足の引率やイベントのサポートを年間を通して行っています。引率では、学生が各グループに付き添い、行動も共にします。児童館に戻ってきた後子どもたちと一緒に本を読んだり、遊んだりしながら、お迎えまでの時間を一緒に過ごしています。



中京区民ふれあいまつり

中京中学校で行われる中京区民ふれあいまつりの作業ブースを昨年度から担当しています。社会連携活動の一環です。昨年に引き続き今年も、子どもたちに大好評の「くるくるレインボー」という玩具を制作しました。



「人間を知るために、多様な領域へ」

人の役に立つ理学療法を多角的に追究する

保健医療技術学部 理学療法学科 講師 谷田 惣亮



「幾多の顔を持つ理学療法士」。そう呼んで差し支えないだろう。谷田惣亮先生の活動ドメイン（領域）は、「研究」・「臨床」・「教育」と多岐に渡る。「それぞれが重なり合い、相乗効果を生んでいます」。多領域に深く踏み込むのは、理学療法士としての信念があるからだ。

理工連携による装具の開発と実用化

理学療法士（PT）として、たくさん顔を持つ谷田先生。一つ目はもちろん「研究者」としての顔だ。専門は、リハビリテーション工学と徒手理学療法。前者では、理工連携をキーワードに、リハビリテーションや自立に必要な機器や装具を、工学分野の研究

者と協働して開発。特に大分大学理工学部の菊池武士教授とともに進めてきた「i-AFO」は、足関節の動きや歩行状態をセンサーによって捉え、使用者の歩くスピードに応じて足関節の動きを自動的に制御することができる装具だ。神経の損傷や脳の障がいによって脚が不自由な人の歩行支援が目的。谷田先生は

理学療法士の立場から、装具のコンセプトづくりやモニタリングとその分析などを行い、製作やプログラミングを担当する工学分野にフィードバックする役割を担う。「今でこそだいぶ軽くなりましたが、初号機はかなり重くて、装着して歩いてもらうには苦勞するものだった」。よりシンプルに、より軽く。使用者側に

立った提言を行い、こどもでたどり着いた。現在、もっと幅広い人が使用できる装具の開発と実用化に向けて、試行錯誤を続けている。

難関資格を生かし 徒手理学療法を追究

研究のもう一つの柱が徒手理学療法だ。主に神経・筋・骨格系の疾患を対象として、評価に基づき徒手的

臨床の現場で 療法実践と後進の育成

研究はそのまま、二つ目の顔「臨床PT」にスライドする。谷田先生は、教職の傍ら地元・滋賀県の整形外科クリニックで徒手理学療法による施術を定期的に行っている。患者の年齢層は、幼児から高齢者まで幅広く、その症状も多様だ。「研究成果を活かした施術はもとより、患者さんから新しい研究課題を与えてもらう」機会になっている。同時にクリニックで働くPT育成にも寄与しており、



本学で教鞭を執ることと合わせて「教育者」という三つ目の顔がそこにはある。「私の経験や知識を後進に伝えることで、徒手理学療法のスズ野を広げていきた

い」。また、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で健康的に暮らすことを目的とした地域理学療法にも取り組んでおり、滋賀県の高齢者施設でも活動している。これらの臨床PTを通じて、地域に根ざした理学療法士の役割を追求している。

多角的に学ぶことで 特化分野に生きていく。 これら多領域を精力的に行き交うのはなぜか。「私の生き方のコンセプトが『人の役に立つ』ということだからでしょうね。PT

として自分が役に立っているのであれば、そこにボーダーラインを引いたり、レンジを設ける必要はないじゃないか」というわけだ。そして、それら領域をすべてつなげ、リンクさせることが自身のモットーだと語る。「臨床の進歩のために研究と教育があるのはもちろん、研究開発のヒントが、臨床現場にもあるし、学生や地域との関わりの中にもある」。各領域を好循環させながら、これからの人の役に立つことを突き詰めていくつもりだ。また、PTを志す

な治療やトレーニングを行う理学療法の専門領域で、身体の動きを改善したり、痛みの除去を目指すものである。谷田先生は、世界理学療法連盟（WCPT）の下部組織である国際整形徒手理学療法連盟（IFOMPT）の教育基準に則った教育を修了し、試験に合格した「運動器徒手理学療法認定士（Orthopaedic Manipulative Physiotherapist）」の資格を持つ、希少な治療技術を有するPTだ。主な対象は運動器疾患、スポーツ障がい。直近では、首の頸椎の治療の重要性とその効果に着目している。頸椎への手技やトレーニングによって人間の重心の安定にも影響を及ぼし、バランスが改善することを調査し論文としてまとめた。「むち打ちの症状や頸部痛に悩む人々への適用を考えています」。

学生にも、視野を広くして学ぶ姿勢を求める。「最近ではスポーツ障がいの分野に興味を持つ学生が多いのですが、他分野についても学ぶ必要性を伝えています」。理学療法は、分野や領域で割り切るものではない。「理学療法法の目的は人間に貢献すること。だから人間を知らなければなりません。将来、スポーツ障がいに特化したとしても、高齢者との関わりなど様々な分野の学びは必ず糧になります」。



谷田 惣亮 (たにだ そうすけ) 滋賀県出身。三重大学人文学部卒業後、生活用品メーカーに勤務。退職後、滋賀医療技術専門学校に勤務し、滋賀医科大学（看護学修士）、大阪大学（工学博士）で学ぶ。専門は、リハビリテーション工学及び徒手理学療法。2012年に「OMPT-Diploma (Kaltenborn-Evjenth International)」取得。日本理学療法士協会、日本運動器徒手理学療法学会、日本生体工学学会、日本臨床バイオメカニクス学会、バイオメカニクス学会、理学療法科学学会などに所属。主な著書・論文に、『頸椎スタビライゼーションエクササイズが重心動揺に与える影響』（2019年3月）、『ケースで学ぶ徒手理学療法臨床クリニカルリーズニング』（2017年5月）、『制御型短下肢装具の開発と臨床評価に関する研究—足関節角度および角速度の分析による足関節自動制御の検証—』（2015年3月）、『スポーツ障害に対する徒手理学療法—陸上競技での実践—』（2015年3月）、『地域高齢者の運動介入によるパルス機能の変化』（2011年3月）など。

谷田先生には最近、もう一つ顔が増えた。本学の「陸上競技部の部長」という顔だ。以前からPTとして選手の身体ケアを担当していた。同時に理学療法法の追究にも生かしてきたが、先ごろ部長の任を受けた。「選手たちが最高のコンディションで走れるようにしてあげたいですね」。人の役に立つために、顔はまだまた増えていきます。



通信教育課程
大学院 文学研究科 歴史学専攻修士課程 2年生
宮崎 航平さん

2冊の本との出会いから
日本史研究の道へ

岩瀬の日記から、開国への歴史的舞台を特定

「まがつか頭彰碑が建つことになるとは」。日米修好通商条約締結の中心的役割を担った徳川家の直臣・岩瀬忠震（1818〜1861）の功績を研究する宮崎航平さんは2018年夏、『岩瀬鳴所日記』（早稲田大学所蔵）に岩瀬が京都市中京区の瑞泉寺を宿とし、越前松平家の家臣・橋本左内と会談したという記述を発見した。これは同寺にも言い伝えられていなかった史実であり、今年4月、寺門前に歴史愛好家有志による「岩瀬・左内頭彰碑」と説明板が建立された。

岩瀬の日記は嘉永年間から安政6年まで存在するとされ、いつ誰が来た、誰に書簡を送った、割烹料理を食べた…など、日常の出来事が記されている。青山忠正教授らに指導を仰ぎながら日記を読み進めていたところ、別件で橋本左内の報告書に岩瀬との会談に関する記述があることを知った。安政5年、江戸では將軍継嗣の決定をめぐる対立が深まり、左内は3月24日に「橋慶喜擁立の志を同じくする岩瀬を訪問した」とされる。

日記の日付を追ってみると、岩瀬は2月に日米修好通商条約の調印に先立ち、朝廷に許可を得るため、老中首座の堀田正睦に随行して京入りしている。



岩本 亜弓(いわもと あゆみ)
京都市生まれ。京都府立嵯峨野高校卒業後、佛教大学社会学部現代社会学科入学。2008年4月、株式会社リクルート入社。「ホットペッパービューティー」の企画営業などを7年間経験した後、リクルートが立ち上げたベンチャー企業のコワーキングスペース「テック・ラボ・パーク」のコミュニティーマネージャーと所長を務める。現在はリクルートのオリンピック・パラリンピック準備室グループマネージャーを務める一方で、AIを活用した業務支援サービスのベンチャー企業「ストックマーク」の副業経営メンバーとして、社内の企業文化の醸成を担当している。趣味はおいしいお酒とご飯。

多様性を尊重できる社会を目指し、
自分自身が変わることにこだわる

株式会社リクルート
オリンピック・パラリンピック準備室グループマネージャー
／ストックマーク株式会社 Chief Culture Officer

岩本 亜弓さん

佛教大学 社会学部 現代社会学科卒業

JR東京駅からすぐの超高層ビルの23階にあるオフィスからは、東京を一望できる。株式会社リクルートに勤務する岩本亜弓さんの職場だ。人材関連サービスなど、人と企業をつなぐ事業を幅広く展開する同社に入社して12年目。「私の人生は山登りではなく川下り型だとつくづく思う」。時代の波にもまれながら、自身も絶えず変化し続けてきた。そこには「時代の流れが早いから、現状維持は後退。微力でも社会を良い方向に変えたいので、そのためにも自分自身が変わることにこだわりたい」と、ぶれない軸がある。

大東ゼミで多くのことを教わり

2004年に当時としては珍しい「現代社会学科」のある地元の佛教大に進学した。「インターネットが流行ってきたころの世代なので、世の中が変わっていく肌感覚があった。新しいことができ

結局、勅許は得られなかったが、帰路に就く前日の24日に左内が瑞泉寺に来たという記述があった。「史実を確認できたこと、建物自体が貴重な資料となることがうれしかった。二人の会談が幕末政治史においてかなり重要な内容を含んでいたことも見えてきました」。往時のまま残る会談場所となった瑞泉寺の座敷で宮崎さんは熱く語る。

外交論で知られる岩瀬の政治動向を追う

研究を始めたきっかけは、龍谷大学在学中に出会った2冊の本だという。『日本近世の歴史6 明治維新』（青山忠正著・吉川弘文館）と『攘夷の幕末史』（町田明広著・講談社学術文庫）だ。「岩瀬が先頭を切って日米交渉を進めていたことなど、知らない事はばかり。数十年先の世界を見据え、日本の将来のためにどうするべきか、自由貿易や公使館開設について論じる岩瀬は、幕末にふと現れた近代人のよう。この時代にこんな人がいたなんて」と衝撃を受けました。当時は東洋史専攻だったが、既に交流のあった歴史学者の町田明広氏（佛教大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了）から佛教大学の青山忠正ゼミで研究を深めることを助言され、大学院進学を決意した。日本史研究の面白さは一次史料にあると宮崎さんは言う。「幕末史は分秒単位で事が進むため、史料も分秒単位。切迫感が伝わり、心が躍ります。史料は様々な所に散逸していて、宝探しのようにならなければいけないのも醍醐味ですね」。

修士論文では岩瀬の政治動向を追う予定。「史料を見ると、当初、安政の大獄で井伊直弼が睨んでいた人物は吉田松陰のほかにいます。時代を動かしたキーマンは岩瀬忠震、水野忠徳ら有志の幕臣や橋本左内、中根頼負ら越前藩士であり、主なターゲットは恐らく岩瀬と左内。二人の会談の意味や、岩瀬の目指した時代像がどのように受け継がれていったのかを探っていきたい」と意欲を見せる。



宮崎さん(右)と中川龍学住職(仏教学科1990年卒)＝京都市中京区・瑞泉寺

うだと思った。特に大東貞生准教授のゼミで経験したフィールドワークが印象に残っている。「大学近くの小高い丘から京都の街を見たり、大阪の西成地区を歩き回ったり……。違った視点から物を見る大切さや、体感することの重要性を学ばせてもらった。視点を自由自在に変えて物を見る楽しさを知った。「京都は歴史や伝統を大切に土地柄で、しっかりとアライドを持っているからこそ良くも悪くも閉鎖的な部分がある。その中において先進的な授業が魅力だった」と振り返る。

学業以外で熱中したのがアルバイト。ここでも、積極的に学外に出会いを求めた。カフェ、個人経営塾、バー。ほかの大学の学生と交流したかった。同志社大学、立命館大学、京都大学。いろいろな大学の友達ができたと懐かしむ。

リクルート入社後、活躍の場を広げる

就職先は「多様性を受け止めてくれるところに惹かれた」という理由でリクルートを選んだ。「いろんな人がいてこそ、新しいものが生まれる」という考え

方が、企業風土とマッチした。08年に入社後、最初の4年間は大阪で営業に励み、5年目か

らは東京で営業企画や戦略策定、プロモーションにあたった。その後、新規事業に異動し、リクルートがIT系ベンチャー企業の設立を支援する目的で運営していたコワーキングスペース「テック・ラボ・パーク」の所長を務めるなど、活躍のフィールドを広げていった。現在はやはり「テック・ラボ・パーク」から会社を興した「ストックマーク」の副業経営メンバーとして、自社の企業文化の醸成を担当している。

社会が変わるきっかけ作りに貢献

昨年からは、東京2020オリンピック・パラリンピックのオフィシャルパートナーであるリクルートのオリンピック・パラリンピック準備室で、グループマネージャーの職に就いている。大会を運営する組織委員会の職員募集や、同委員会の大会閉幕後のキャリア支援、組織委員会から委託された事業者の採用支援など「大プロジェクトだが、日本は雇用という側面では変わっていない部分もある。2020年は日本が変わるチャンス。女性、シニア、障がい者の方など、これまで雇用のチャンスを得られなかった人たちが活躍できるきっかけになればいい。そこに関わっているのは、幸せなことです」。多様性を尊重できる社会に変わるきっかけ作りに貢献できていることに、喜びを感じている。

Listen UP

ノーヒット・ノーラン達成、初タイトル獲得 中日ドラゴンズ・大野雄大投手

中日ドラゴンズの投手が大野雄大投手が今季、ノーヒット・ノーランを達成、さらに最優秀防御率のタイトルを獲得するなどマウンドで力強く躍動しました。

0勝からの復活

9月14日のナゴヤドーム。史上81人目のノーヒット・ノーランを達成し、満面の笑みで飛びはねて喜ぶ大野投手の姿がありました。「今年ためならプロとして先は長くないな、と覚悟して臨んだシーズンでした」と振り返ります。2年目の2012年にプロ初勝利を挙げると、13、15年の3年連続で2桁勝利し、チームのエース格に。だが、18年は0勝。「精神的な弱さを見つめ直し、先発として試合を作ることに徹しました」と話します。最終的に、先発ローテーションを1年間守り、170イニング



©中日ドラゴンズ

ノーヒットノーランを達成し、大野雄大投手(左)と抱き合っている喜ぶ大野雄大投手=9月14日、ナゴヤドーム

「いつもと違うデーゲームの朝を過ごしたので、まさかそんな日に達成するとは……。捕手は好リードで野手もよく守ってくれました」と大野投手。最後の打球は鋭いサードライナーで、「かっこいい喜び方を

を投げるといふ開幕前に掲げた目標もクリア。自身初タイトルとなる最優秀防御率を手に入れました。ノーヒット・ノーラン当日は、4歳の長女に普段より1時間半早く起こされたそうです。



大野 雄大 (おおの ゆうだい)
1988年京都府出身。2007年4月に佛教大学社会学部現代社会学科入学。2011年にドラフト1位で中日ドラゴンズに入団。今季(2019年)は、史上81人目のノーヒットノーランを達成。防御率2.58で初のタイトルとなる最優秀防御率を獲得。また11月に行われた国際大会「プレミア12」では3年ぶりに待ジャパン選出。主に中継ぎとして活躍し、10年ぶりの世界一に貢献した。

の準備ができなかったんです」と苦笑します。

さらなる高みへ。

「日本一と世界一」

19年は国際大会「第2回プレミア12」の代表にも選ばれ、日本の10年ぶりの世界一に貢献しました。「1カ月間、毎日必死だったが、思い描いた形になった。世界一メンバーになれたことが何よりうれしい」と声を弾ませます。

世界一の歓喜を回顧しつつ、視線は既に来季を向いています。「総合的に見て、今シーズンはキャリ

アハイ。それでも慢心せず、「何年もこれを続けることが大事。休んでいる暇はありません」。プレミア12で優勝の喜びを知った左腕は、「この喜びをドラゴンズのチームメイトと味わいたい。それが一番大事」と日本一を来季の目標に掲げます。夏には東京五輪もあり、「めっちゃくちゃ代表に選ばれた」と、再びの世界一に意欲を見せます。

後輩へメッセージ

4年間は長いようで、すごく短いです。僕は「プロ野球選手になりたい」という夢・目標があり、そこへ向かって突き進んだ日々でした。まだ夢や目標が決まっていなくても、焦らずじっくり決めてほしいです。いろいろな人と出会い、いろいろなことに挑戦し、会話して自分の道を切り開いてほしいと思います。



©中日ドラゴンズ

1

「第53回鷹陵祭」開催

11月1日〜3日の3日間、紫野キャンパスで、学生の祭典「鷹陵祭」を開催しました。今年のテーマは「和なごみ」。学生や地域の人たち、教職員など鷹陵祭に携わる全ての人たちと調和して、学内外問わず、たくさんの人に関わっていただきたいという思いが込められています。恒例の模擬店、展示、ライブ演奏などの各種企画、教育後援会の初めての出店、またゲストにロックバンド「フレデリック」を招いてのコンサートや、人気声優の谷山紀章氏と梶裕貴氏とのトークショーが行われ、連日たくさんの方にご来場いただきました。



2

「第10回佛教大学ホームカミングデー」開催

青春時代を過ごした大学生活、働きながら学問に打ち込んだ日々、いろいろな思い出が詰まっている佛教大学のキャンパスで懐かしい日々を同窓生に思い出していただく「ホームカミングデー」を、鷹陵祭中日の11月2日、紫野キャンパスで開催しました。今年も各学部各学科企画のほか、第10回を記念して同窓生のレッド吉田氏(タレント)、井上広法氏(浄土宗光琳寺副住職)、寺西裕一氏(フリーアナウンサー)らによるトークイベントや、壬生六斎念仏講中の皆さまによる壬生六斎念仏踊りなどが行われ、全国から約400人の同窓生が大学に帰ってきてくれました。



B-ism

2019
December

3 卒業生が文化財の 選定保存技術保持者に認定

卒業生の松田聖さん（1984年社会学部社会学科卒）が美術工芸品鋳造（有田社松田）の8代目にあたる松田さんは、国宝の刺繍積込如來説法図や重要文化財の二条城二之丸御殿障壁画などの美術工芸品保存修理事業

（2015年社会学部社会福祉学科卒）も後継者として家業を手伝っています。

なお、ご子息の浩佑さん（2015年社会学部社会福祉学科卒）も後継者として家業を手伝っています。



《松田聖さんから一言》
今回の認定を受け、先人の卓越した技術を探求しつつ、伝統的技法の継承に努め、文化財の保全・修復・復元に日々精進していく所存です。今後は、習得した技術を伝えつつ後継者の育成を図っていきたくと考えております。

5 「京都リカレントステイ」プログラムに 本学も参画

50代から60代の会社員を対象として、京都に複数回滞在して、地域振興を実際に体験することで、本格的な「学び直し」を応援する「京都リカレントステイ」プログラムに本学も参画しています（今年度プログラム受付終了）。

京都リカレントステイプログラム

株式会社白川まちづくり会社、日本テレビネット株式会社、一般社団法人定年後研究所、そして本学の4団体の包括提携事業（京都府が後援）として実施。

人生100年時代の学び直しに向けて、商店街・シンクタンク・大学が手を結んで開発された全国初の本格的なリカレントプログラムで、京都府も後援。

2019年度プログラム・座学講座

座学講座では豊かなセカンドキャリアを築く上での心構えや価値観変革につながるテーマとして、本学ならではの京都探究や仏教研究の講座を開講。

テーマ
講師



京都の地域コミュニティと伝統行事
大谷栄一（本学社会学部教授）

テーマ
講師



京都の初冬のまつりと民俗信仰
八木透（本学歴史学部教授）

テーマ
講師



人生100年時代の生き方
田中典彦（本学学長）

4 附属図書館「デジタルコレクション」 リニューアル

附属図書館（以下当館）では8月に、貴重書等にオンラインでアクセスできる「デジタルコレクション」をリニューアルしました。

当館では、事前に閲覧申請が必要な貴重書をより多くの人が手軽に閲覧できるように、2007年からデジタル化し、公開しています。高精細画像の表示やスムーズな操作性を実装した2012年のリニューアルに続き、今回は貴重書の存在や魅力




主な内容の紹介

- 作品中の名所を現在地図に表示する「マッピング」
- 新たに追加した画像ダウンロード機能を活用し、スマホ壁紙に設定する方法をご提案した「コレクションを壁紙にする」
- 一般的な作品一覧に加え、様々な手法で貴重書を紹介する「タグクラウド」「ランダム」「書体」
- 国内外の美術館や博物館での展示貸出、テレビでの放映などの事例を紹介した「展示・放映紹介」
- 画像表示は国際的な規格、IIIF (TriplE AI EF International Image Interoperability Framework) を採用、レスポンシブデザインによるスマホ対応

※佛教大学図書館「デジタルコレクション」サイトにリンクします。



救護施設からの風



加美嘉史(社会福祉学部教授)ほか監修
クリエイツかもがわ
2019年9月
本体2,200円+税

質的研究法マッピング




藤岡 勲(教育学部准教授)ほか
新曜社
2019年9月
本体2,800円+税

BOOK Information 本

著者 出版社 出版日 価格


本学の教員による
刊行物をご紹介します。

子どもの生活と長時間保育




渡邊保博(社会福祉学部教授)ほか編著
新読書社
2019年9月
本体1,700円+税

臨床言語心理学の可能性




藤岡 勲(教育学部准教授)ほか
晃洋書房
2019年9月
本体2,500円+税

いのちのかたち




安藤佳香(歴史学部教授)
東方出版
2020年1月
本体予価8,000円+税

認知症をもつ人への作業療法アプローチ




白井はる奈(保健医療技術学部准教授)
ほか共著
メジカルビュー社
2019年8月
本体4,500円+税

日蓮主義とはなんだったのか




大谷栄一(社会学部教授)
講談社
2019年8月
本体3,700円+税

音楽教育研究ハンドブック



高見仁志(教育学部教授)ほか
音楽之友社
2019年9月
本体2,700円+税

2019年改訂指導要録対応シリーズ



田中耕治(教育学部教授)編集代表
ぎょうせい
2019年12月

理論・実践編① 資質・能力の育成と新しい学習評価	本体2,400円+税
理論・実践編② 各教科等の学びと新しい学習評価	本体2,400円+税
理論・実践編③ 評価と授業をつなぐ手法と実践	本体2,400円+税
文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表(小学校)	本体2,200円+税
文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表(中学校)	本体2,200円+税

強化指定スポーツ 6

(硬式野球部・陸上競技部女子中長距離部門)




6月の全日本大学選手権で準優勝した硬式野球部は、京滋大学野球秋季リーグ戦最終節で、京都先端科学大を破り、3季連続55度目の優勝を決めました。明治神宮大会出場をかけた関西地区代表決定戦(10月26日)29日・大阪市南港中央野球場)は初戦の大阪市立大学(近畿学生野球連盟)戦に勝利しましたが、続く天理大学(阪神大学野球連盟)戦に敗れました。第2代表をかけた大阪商業大学(関西六大学野球連盟)戦も3対4の1点差で惜しくも敗れ、出場は叶いませんでした。

陸上競技部女子中長距離部門は、関西学生対校女子駅伝競走大会で6位となり、2年連続18回目の出場となる全日本大学女子駅伝対校選手権大会(10月27日・仙台市内6区38.1キロコース)では、前回大会の成績を上回る2時間11分37秒で2位でした。

2020年も引き続き、皆様からのご声援をよろしくお願いいたします。

7 佛教大学オリジナルグッズ 好評発売中

佛教大学オリジナルグッズのお買い求めは、学内販売もしくはインターネット販売(大垣書店Yahoo!店)をご利用ください。

なお、学内販売店舗は、セブンイレブン佛教大学店(紫野キャンパス)、佛教大学四条センター(京都市下京区)、および紫野と二条の両キャンパスの大垣書店で取り扱っています。

ラインナップ	価格(税込価格)
●御朱印帳(表紙3色)	各 1,000 円
●スクールバス特注トミカ	1,000 円
●「ぶったん」首ふりマスコット	1,000 円
●「ぶったん」塗り板	540 円
●陸上競技部キューピー	460 円
●硬式野球部キューピー	460 円
●タオルハンカチ	300 円
●ラムネ「青色パンチ」	180 円 <small>在庫僅少</small>
●ダブルクリップ(3個セット)	280 円 <small>New!!</small>
●「ぶったん」シール(3種類)	各 150 円

オリジナル日本酒

●「月かげの滴」(純米吟醸無濾過生酒 720ml)	1,650 円
●「杏葉」(純米吟醸火入れ酒 720ml)	1,540 円

※オリジナル日本酒はキャンパス内での販売はしておりません。ご購入は以下販売店に直接お願いいたします。

- 細見酒店(京都市北区) TEL/FAX:075-491-8743
- 山岡酒店(京都市上京区) TEL/FAX:075-461-4772
- 円町島酒店(京都市中京区) TEL:075-463-7166

※オンラインショップ





御朱印帳

■佛教大学オリジナルグッズ販売サイト
※大垣書店Yahoo!店にリンクします

通信教育に関するお知らせ 2020年度前期 通信教育課程 入学説明会

全国各地で開催します。多数のご来場をお待ちしております。

開催日	開催時間	開催地	開催会場	種別※	開催日	開催時間	開催地	開催会場	種別※
1月25日(土)	11:00~16:00	大阪	阪急グランビル26階	合同	2月16日(日)	12:00~16:00	広島	RCC文化センター605号室	単独
1月26日(日)	11:00~16:00	札幌	アスティ45ビル4階アスティホール	合同	2月22日(土)	11:00~16:00	福岡	エルガーホール8階	合同
1月29日(水)	17:00~20:00	京都	四条センター	単独(予約制)	2月22日(土)	11:00~16:00	大阪	マイドームおおさか1階展示ホールA	合同
2月1日(土)	11:00~16:00	東京	新宿エルタワー30階サンスカイルーム	合同	2月23日(日)	11:00~16:00	東京	新宿エルタワー30階サンスカイルーム	合同
2月2日(日)	11:00~16:00	仙台	イベントホール松栄6階	合同	2月23日(日)	12:00~16:00	和歌山	和歌山県民文化会館402号室	単独
		名古屋	名古屋サンスカイルーム	合同	2月29日(土)	12:00~16:00	兵庫	三宮研修センター	単独
2月8日(土)	11:00~16:00	横浜	横浜新都市ビル(そごう)9階新都市ホール	合同			滋賀	草津市立まちづくりセンター	単独
2月11日(火祝)	12:00~16:00	三重	SYNTHビジネスセンター近鉄四日市 会議室6	単独	3月7日(土)	10:00~16:00	大阪	ECO国際外語専門学校3号館5階	単独
		奈良	アクティ奈良6階スタンダードルーム	単独	3月13日(金)	17:00~20:00	京都	四条センター	単独(予約制)
2月12日(水)	17:00~20:00	京都	四条センター	単独(予約制)	3月15日(日)	10:00~16:00	京都	四条センター	単独
2月15日(土)	11:00~16:00	名古屋	名古屋国際会議場4号館1階 白鳥ホール	合同	3月18日(水)	17:00~20:00	京都	四条センター	単独(予約制)
		岡山	イオンモール岡山5階おかも未来ホール	合同					

※四条センターでの開催(1/29、2/12、3/13、3/18)は予約制となります。 お問い合わせ:生涯学習部

※種別について 単 独: 本学単独の入学説明会です。先着順にて個別相談をお受けします。
合 同: 私立大学通信教育協会主催の合同入学説明会です。先着順にて個別相談をお受けします。

通信教育課程 講演会

日程	開催時間	会場	講師	テーマ(仮題)
2020年1月26日(日)	13:00~14:30	京都・佛敎大学紫野キャンパス 禮拜堂(水谷幸正記念館)	伊藤 真宏 本学仏教学部准教授	善と悪を見つめる — 仏教入門 —
2月9日(日)		大阪・グランフロント大阪 北館タワーC8階	原 清治 本学副学長・教育学部教授	「先生」という仕事の魅力 — 教育学入門 —

※両会場とも事前申込制。通信教育課程ホームページからお願いいたします。



宗教文化ミュージアム

イベントカレンダー(2020年1月~3月)

宗教文化ミュージアム

宗教文化に関する有形・無形文化財の調査・資料収集および保存・公開、宗教文化情報の高度利用化などを行い、その成果を広く公開しています。

- アクセス ● JR京都駅より京都市バス、「山越」より徒歩13分
● 三条京阪前より京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ
● 佛敎大学紫野キャンパスより京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ

お問い合わせ先 宗教文化ミュージアム
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26
TEL:075(873)3115 FAX:075(873)3121

日時	内容
1月6日(月)~1月31日(金)	平常展示「祈りと祀り、そして暮らし—宗教文化研究への誘い—」 ※日曜日・祝日休館(ただし1/26は開館)
1月26日(日)14:00~ ● 有料公演 鑑賞料:1,000円 要事前申込	第42回シアター公演「淡路人形浄瑠璃の世界」 出演:淡路人形座(国指定重要無形民俗文化財) 解説:齊藤 利彦(歴史学部教授・兼任学芸員)
2月8日(土)14:00~	シンポジウム「現代日本の戒律と生活倫理」 講師:佐藤 哲朗氏(日本テーラワーダ仏教協会編集局長)、鈴木 正一氏(宗教法人天理教職員)、アルコチ・ルザ氏、大谷 栄一(社会学部教授、研究協力者)
2月15日(土)~3月31日(火)	冬期企画展「矢吹慶輝が遺した研究資料」 ※日曜日・祝日休館

2020年4月以降のスケジュールは、2020年3月下旬頃にホームページに掲載予定です。

B-ism

2019 December

今号の巻頭鼎談では通信教育課程にスポットを当てました。本学通信教育課程の課題と展望、社会に果たす役割などを取り上げています。「新しい佛大通信」を知っていただければ幸いです。その鼎談と時期を同じくして、昨春、通信教育課程仏教学部仏教学科を卒業された櫻庭俊一さん(72)から、地元・青森県弘前市でご自身が栽培された「佛大リンゴ」が届けました。櫻庭さんが在籍中に本誌(No.16)で取材した際に、「大学生生活と仏教が教えてくれたのは感謝と奉仕の心。」とおっしゃったことが印象に残っています。大学で働く者として大変嬉しく思います。



佛敎大学広報課

2020年度入学宣誓式

Date 4 / 1 (wed.)

Date 3 / 25 (wed.)

Date 3 / 18 (wed.)

Date 3 / 5 (thu.) 6 (fri.)

Date 2 / 1 (sat.) 2 (sun.) 3 (mon.)

Date 1 / 7 (tue.)

B-information

みんなの掲示板

2020年 主な行事予定

佛敎大学 公式SNS

公式 Facebook
アカウント名: bukkyo.univ
<https://www.facebook.com/bukkyo.univ>

公式 Twitter
アカウント名: @bukkyo_univ
https://twitter.com/bukkyo_univ

公式 Instagram
アカウント名: bukkyouniversity
<https://www.instagram.com/bukkyouniversity/>

《アドレス》
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/about/publicity/>

トップページ ➡ 大学案内 ➡ 大学広報

「B-ism」のバックナンバーが見られます

当誌「B-ism」は、佛敎大学広報課が発行する広報誌です。佛敎大学の「人・教育・研究」などをより多くの方々に知っていただく目的で、佛敎大学の魅力を伝えるべくさまざまな企画をお届けしています。これまでに発行された「B-ism」は本学ホームページからも閲覧できます。

第13回佛敎大学小学生俳句大賞

応募資格 ● 小学生
応募部門 ● 低学年の部(1~3年生) 応募締切 2020年1月24日必着
高学年の部(4~6年生)

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/haiku/>

第12回佛敎大学小学生俳句大賞 最優秀賞作品
低学年の部: とり合いだバケツにはった丸ごおり 奈良県 三郷町立三郷北小学校3年 奥田 静流
高学年の部: してんしゃでいなごをふまずこいでいく 三重県 伊賀市立中瀬小学校5年 森永 楓葉

テーマは自由! どんな俳句でもOK!
作品募集
全国の小学生のみんなから俳句を募集!!

入試に関するお知らせ 2020年度佛敎大学入学試験日程		
一般入試A日程		
試験日	出願期間	試験会場
2月1日(土)・2日(日)・3日(月)	WEB出願 12月23日(月)~1月17日(金)	本学(紫野キャンパス)・東京・金沢・名古屋・米原・福知山・大阪・神戸・奈良・和歌山・米子・広島・高松・福岡
一般入試B日程		
試験日	出願期間	試験会場
3月5日(木)・6日(金)	WEB出願 2月4日(火)~2月19日(水)	本学(紫野キャンパス)・名古屋・彦根・大阪・神戸・岡山
大学入試センター試験利用入試		
試験日	出願期間	試験会場
前期 ◎センター試験日 1月18日(土)・19日(日)	WEB出願 1月6日(月)~1月30日(木)	※個別学力検査は実施しません
後期	WEB出願 2月4日(火)~2月28日(金)	※個別学力検査は実施しません

※大学院、編入学、社会人1年次等の入試について、詳しくは本学ホームページ「入試情報」をご確認ください。
※佛敎大学受験生ナビ「FIND! WEB」(入試情報サイト)では、入試やオープンキャンパスなどの最新情報をお届けしています。



お問い合わせ: 入学部